

2023年12月期 決算説明資料

 東亞合成株式会社

2024年2月20日

1. 2023年12月期業績 P.2～
2. 2024年12月期業績予想 P.11～
3. 中期経営計画の進捗 P.24～
4. 参考資料 P.35～

2023年12月期業績

事業環境

- ウクライナ戦争や中東での紛争勃発など、地政学リスクが高まる。
- 欧米ではインフレ抑制のため、高金利政策継続。
- 中国経済の回復は鈍く、中国産の安価な汎用化学品が東南アジア市場に流入。
- 日本では、原燃料価格の上昇が一般消費財価格を押し上げ、賃上げも加速。

2023年12月期決算概況

- 原燃料価格の高騰に対応し、利益確保のため価格改定を継続。
- アクリル酸エステルの海外市況や半導体市況が低迷し、出荷数量は減少。
- 車載用電池向け接着剤の販売数量が大幅に増加。家庭用瞬間接着剤の収益改善。
- 売上減、営業利益減。投資有価証券売却益を含め、当期純利益は121億円（▲3億円）。
- PBR 1倍超えに向けた施策の実施。
 - ・ 中計期間総還元性向100%
 - ・ 収益力強化（2027年営業利益240億円、ROE 8%以上、研究開発力強化、海外展開）
- 自己株式の取得 約4.7百万株（2022年末発行済株式数の3.9%、約60億円）。約5百万株を消却。
- 期末配当金を増配し33円/株。年間配当金は17円増配の 53円/株（配当性向51.6%）。
総還元性向は 100.5%。

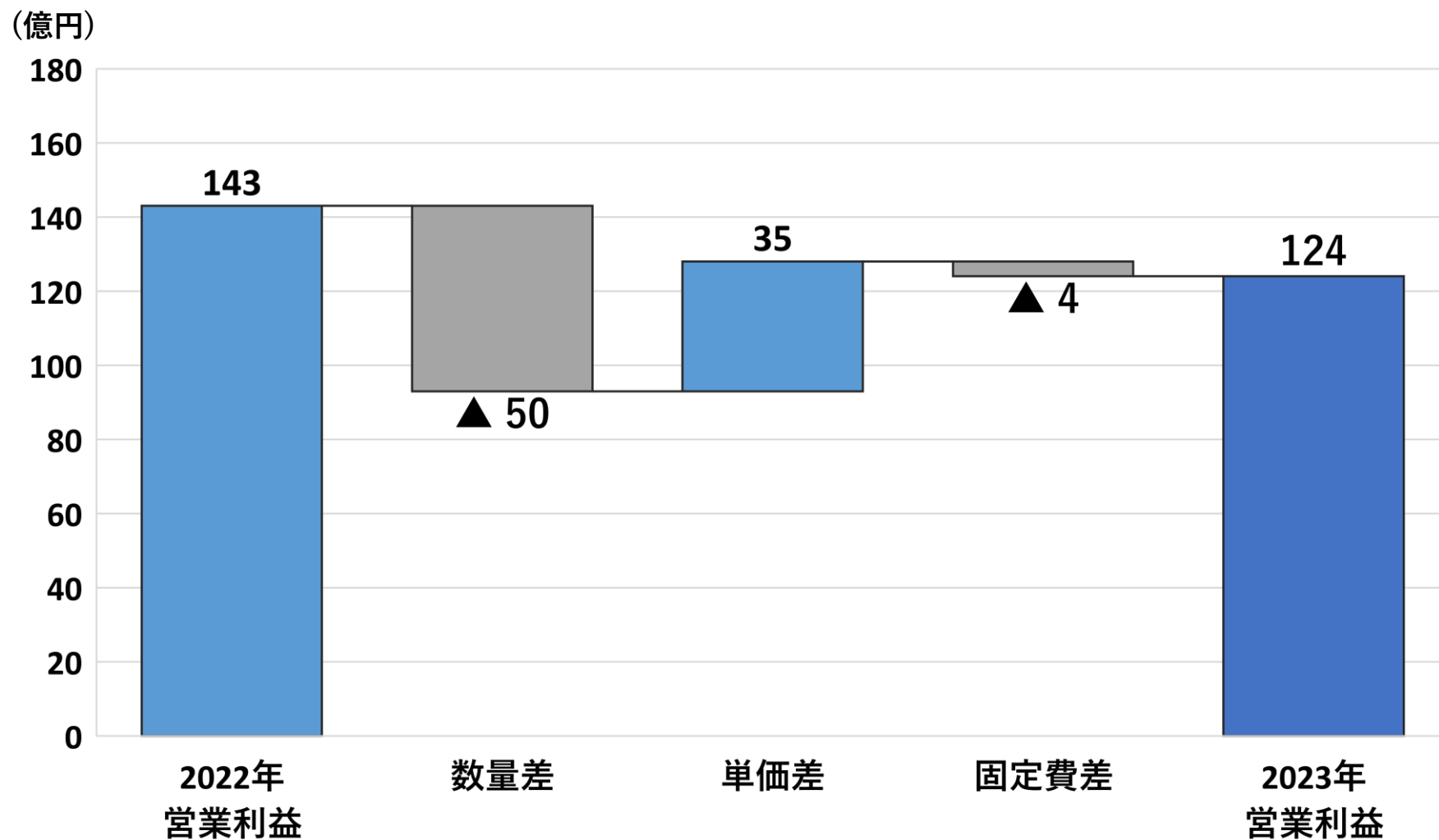
		2022年	2023年	増減	増減率
売上高	(百万円)	160,825	159,371	▲ 1,453	▲0.9%
営業利益	(百万円)	14,382	12,499	▲ 1,883	▲13.1%
営業利益率		8.9%	7.8%	▲1.1P	—
経常利益	(百万円)	16,446	14,503	▲ 1,942	▲11.8%
親会社株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	(百万円)	12,494	12,179	▲ 314	▲2.5%
1株当たり当期純利益	(円)	101.31	102.78	1.48	—
配当(年間)	(円)	36.0	53.0	17.0	—

< 参 考 >

為替レート (期中平均)	(円/USD)	129.67	139.74
ナフサ価格 (期中平均)	(円 / kl)	76,150	67,600

※2023年に東亜合成(上海)企業管理有限公司を新たに設立したため、当連結会計年度から連結の範囲に含めております。
(連結子会社 19社、持ち分法適用会社 2社)

營業利益增減分析



連結業績（部門別）

（百万円）

売上高

	2022年	2023年	数量差	単価差	増減額
	A	B			B-A
基幹化学品	73,929	73,488	▲ 5,287	4,845	▲ 440
ポリマー・オリゴマー	35,807	33,765	▲ 3,609	1,566	▲ 2,041
接着材料	11,134	12,410	487	788	1,276
高機能材料	10,466	9,943	▲ 1,206	683	▲ 523
樹脂加工製品	27,754	27,867	▲ 1,503	1,615	112
その他・調整額	1,732	1,896	163	0	163
合 計	160,825	159,371	▲ 10,956	9,501	▲ 1,453

（百万円）

営業利益

	2022年		2023年		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基幹化学品	6,807	9.2%	6,769	9.2%	▲ 37
ポリマー・オリゴマー	4,258	11.9%	3,182	9.4%	▲ 1,076
接着材料	▲ 255	▲ 2.3%	361	2.9%	617
高機能材料	2,361	22.6%	1,547	15.6%	▲ 814
樹脂加工製品	1,759	6.3%	1,473	5.3%	▲ 285
その他・調整額	▲ 550	—	▲ 854	—	▲ 303
合 計	14,382	8.9%	12,499	7.8%	▲ 1,883

※2023年から、従来「基幹化学品」に含めていたサステナビリティ関連事業を「その他」に移管。
前年度比は、変更後の区分方法により作成した前年度の数値と比較。

連結損益計算書(営業外損益・特別損益)

(百万円)

営業外損益	2022年	2023年	増 減
受取利息・配当金	1,088	1,320	232
持分法による投資利益	128	185	56
為替差益	753	343	▲ 410
固定資産賃貸料	182	174	▲ 8
雑収入	334	381	48
支払利息	▲100	▲131	▲30
遊休設備費	▲25	▲13	11
環境整備費	▲208	▲120	88
雑支出	▲89	▲137	▲49
合 計	2,063	2,003	▲59

(百万円)

特別損益	2022年	2023年	増 減
投資有価証券売却益	2,554	4,079	1,524
補助金収入	283	84	▲198
固定資産処分損	▲559	▲1,255	▲695
投資有価証券評価損	▲91	▲3	87
投資有価証券売却損	—	▲2	▲2
減損損失	▲959	—	959
土壌汚染対策費用	▲358	—	358
製品回収引当金繰入額	—	▲311	▲311
合 計	868	2,590	1,721

(百万円)

持分法利益 (内訳)	2022年	2023年	差異
エルマーズ・トウアゴウエイ	136	169	33
中部液酸	▲7	15	23
合 計	128	185	56

為替レート

	2022年 12月末	2023年 6月末	2023年 12月末
円/USD	133.94	144.99	141.83
円/THB	3.87	4.07	4.13

連結貸借対照表

(百万円)

	2022年 12月末	2023年 12月末	増 減
流 動 資 産	138,985	134,860	▲4,124
現預金・有価証券 ①	58,366	56,108	▲2,258
受取手形・売掛金	49,848	51,102	1,253
棚卸資産	25,511	24,792	▲718
その他	5,309	2,904	▲2,405
貸倒引当金	▲50	▲47	3
固 定 資 産	126,150	137,425	11,275
有形固定資産 ②	90,774	96,532	5,757
無形固定資産	1,592	1,579	▲13
投資有価証券 ③	28,472	32,912	4,440
その他固定資産	5,310	6,401	1,090
資 産 合 計	265,135	272,285	7,150

	2022年 12月末	2023年 12月末	増 減
負 債 合 計	54,328	59,767	5,439
支払手形・買掛金	19,653	19,091	▲562
借入金	11,065	11,095	30
未払い法人税等	2,176	2,281	105
その他負債合計	21,432	27,298	5,865

	2022年 12月末	2023年 12月末	増 減
純 資 産 合 計	210,807	212,518	1,711
株主資本	193,053	193,828	775
その他の包括利益 累計額	12,915	17,681	4,765
非支配株主持分	4,837	1,008	▲3,829
負債・純資産合計	265,135	272,285	7,150

①設備投資・自己株式取得により減少（有価証券は譲渡性預金）

②設備投資により増加

③保有株時価上昇により増加

自己資本比率	77.7%	77.7%	—
--------	-------	-------	---

連結キャッシュフロー計算書

(百万円)

		2022年	2023年	増減
営業キャッシュ・フロー	A	10,988	21,638	10,649
投資キャッシュ・フロー	B	▲3,579	▲3,528	51
フリー・キャッシュ・フロー	C=A+B	7,409	18,110	10,701
財務キャッシュ・フロー	D	▲9,464	▲15,544	▲6,080
現金及び現金同等物に係る 換算差額	E	390	230	▲159
現金及び現金同等物の増減額	F=C+D+E	▲1,664	2,796	4,461

現金及び現金同等物の期末残高	G	44,839	47,636	2,796
----------------	---	--------	--------	-------

連結会社概況（当期実績）

（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
			22年	23年	22年	23年	22年	23年
1 東亜テクノガス	基幹化学品	100	3,517	4,312	76	486	107	356
2 トウアコウエイ・シンガポール	↓	100	4,916	3,313	1,015	▲ 736	1,014	▲ 570
3 (MTエフレンカーボネート)	↓	90	706	504	7	3	6	3
4 MTアクアポリマー	ポリマー・ポリマー	90	14,392	13,026	697	217	476	118
5 台湾東亜合成	↓	100	2,029	2,084	263	257	220	214
6 東昌化学	↓	51	2,113	1,817	48	133	32	96
7 東亜合成（張家港）新科技	↓	100	2,074	1,708	80	143	53	90
8 東亜合成（上海）企業管理	↓	100	-	118	-	▲ 93	-	▲ 101
9 トウアコウエイ・タイランド	↓	100	2,471	2,883	10	262	▲ 40	198
10 トウアコウエイ・アメリカ	接着材料	100	1,920	2,118	▲ 129	▲ 148	▲ 150	▲ 497
11 (アロン包装)	↓	100	256	244	3	5	2	3
12 東亜合成香港	↓	100	276	326	16	26	17	26
13 東亜合成珠海	↓	100	675	750	▲ 52	▲ 48	▲ 42	▲ 54
14 アロン化成	樹脂加工	100	25,882	26,198	1,965	1,716	1,075	743
15 アロンエイ・タイランド	↓	100	469	501	▲ 224	▲ 252	▲ 234	▲ 300
16 東亜興業	その他	100	1,091	1,111	▲ 11	38	▲ 3	28
17 東亜ビジネスアソシエ	↓	100	2,104	2,071	37	31	25	17
18 TGコーポレーション	↓	100	1,326	1,438	371	425	259	295
19 (東亜物流)	↓	100	566	554	27	7	17	4
単純合計			66,783	65,076	4,199	2,472	2,834	669

※（ ）の会社は、ほぼ全量が当社との取引

2024年12月期業績予想

事業環境

- 地政学的リスクは引続き高い状態。資源価格は低下傾向。
- 世界経済の成長率は2023年並みの見込。
- 日本企業の価格設定行動が変化し、インフレの持続性が高まる。
- 米中対立による、サプライチェーン・ストラクチャーが変化。

2024年の課題

■ 成長戦略の推進

モビリティ・半導体関連の重点事業強化、メディカルケア等の早期事業化

■ 海外生産および販売拠点拡充による、海外売上の拡大。

■ 持続可能な社会への貢献

再生可能エネルギー導入：小水力発電、太陽光発電など

■ PBR 1倍超えに向けた施策を継続して実施。

2024年12月期 連結業績予想

(百万円)

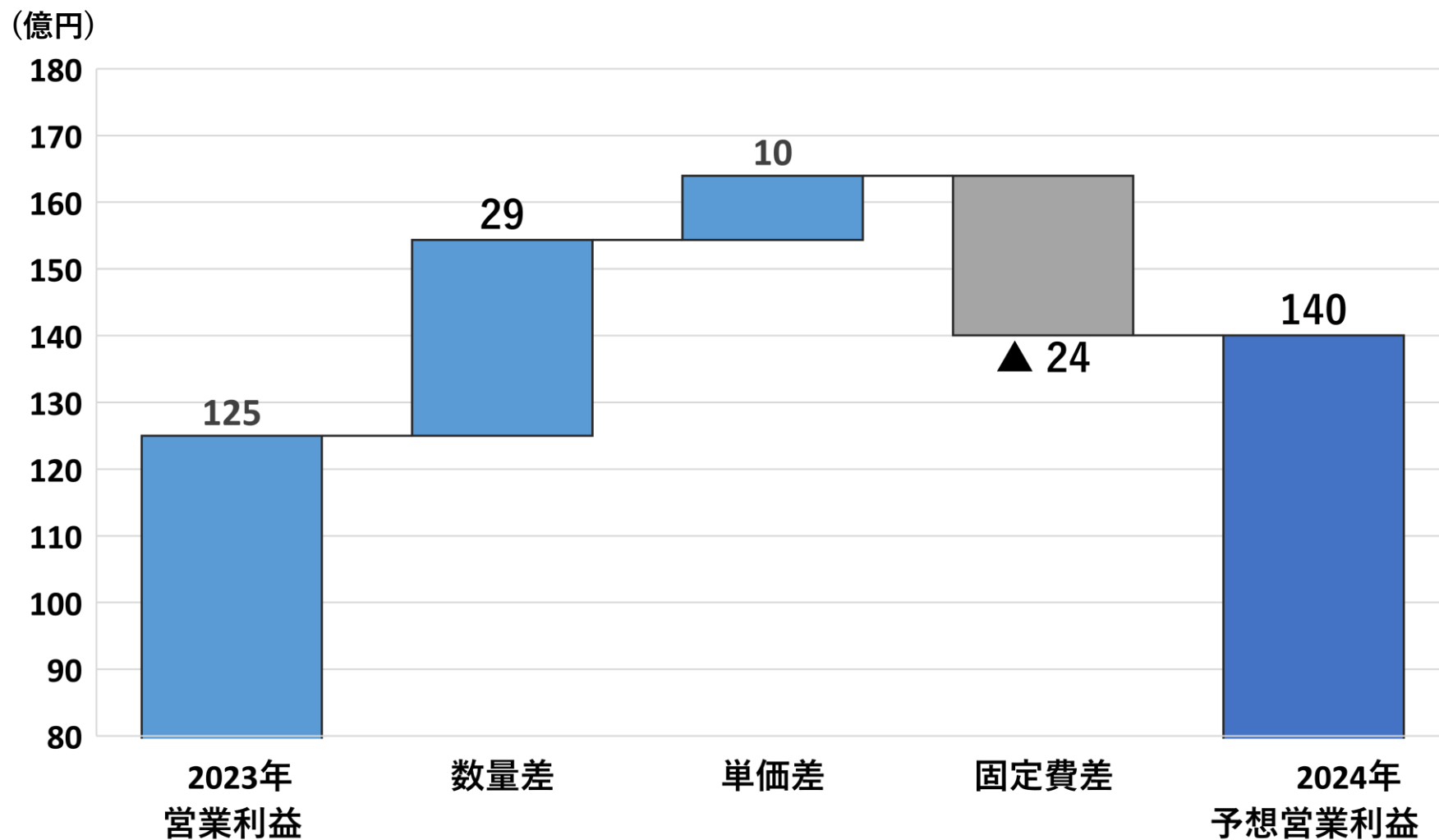
	2023年間実績 (A)	2024上期予想	2024下期予想	2024年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	159,371	80,300	88,000	168,300	8,929
営業利益	12,499	6,700	7,300	14,000	1,501
営業利益率	7.8%	8.3%	8.3%	8.3%	0.5P
営業外損益	2,003	600	600	1,200	▲803
経常利益	14,503	7,300	7,900	15,200	697
特別損益	2,590	912	▲942	▲30	▲2,620
税前利益 (a)	17,095	8,212	6,958	15,170	▲1,895
法人税等及び同調整額 (b)	▲4,862	▲2,082	▲1,718	▲3,800	1,062
税負担率 (b)/(a)	28.4%	25.4%	24.7%	25.0%	▲3.4P
非支配株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	▲52	▲30	▲40	▲70	▲17
親会社株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	12,179	6,100	5,200	11,300	▲879
配当 (円)	53	29	29	58	5

< 参 考 >

為替レート (期中平均) (円/USD)	139.74	—	—	140.00	—
ナフサ価格 (期中平均) (円/ℓ)	67,600	—	—	70,000	—

※ナフサℓ当たり1千円の変動で±300百万円。為替：1円/USDの円安で▲130百万円。

予想営業利益増減分析



（百万円）

売上高

	2023年 実績	2024年 予想	増減	増減要因
基幹化学品	73,488	78,100	4,612	[増収] アクリルモノマー
ポリマー・オリゴマー	33,765	34,800	1,035	[増収] アクリルポリマー、アクリルオリゴマー
接着材料	12,410	13,600	1,190	[増収] 家庭用、機能性接着剤
高機能材料	9,943	11,000	1,057	[増収] 高純度無機化学品
樹脂加工製品	27,867	28,500	633	[増収] 管材、ライフサポート、エラストマー
その他・調整額	1,896	2,300	404	
合計	159,371	168,300	8,929	

（百万円）

営業利益

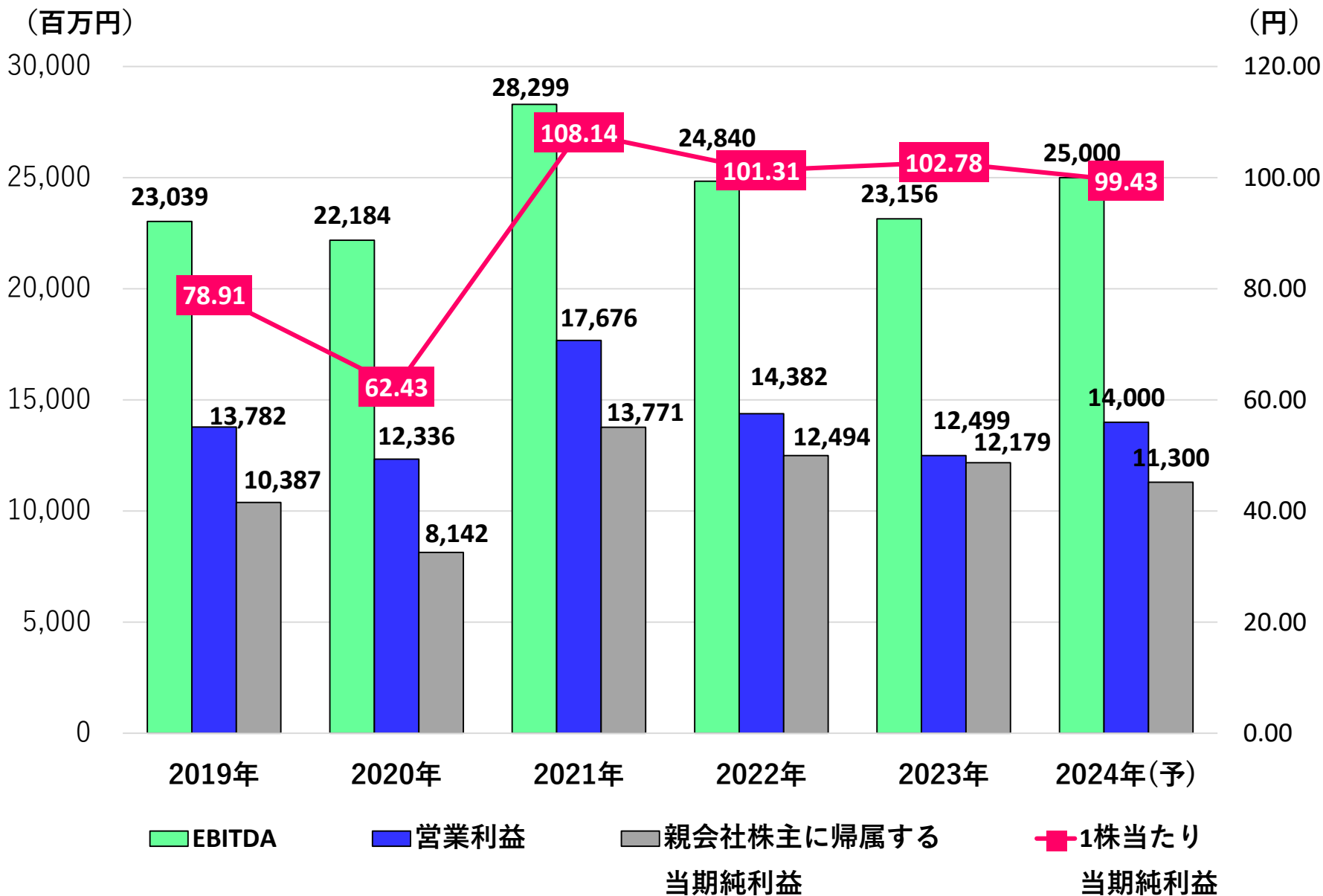
	2023年実績		2024年予想		増減	増減要因
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率		
基幹化学品	6,769	9.2%	7,600	9.7%	831	[増益] 次亜
ポリマー・オリゴマー	3,182	9.4%	3,700	10.6%	518	[増益] アクリルポリマー、アクリルオリゴマー
接着材料	361	2.9%	400	2.9%	39	[前年並み]
高機能材料	1,547	15.6%	1,800	16.4%	253	[増益] 高純度無機化学品
樹脂加工製品	1,473	5.3%	1,800	6.3%	327	[増益] エラストマー、建材
その他・調整額	▲ 834	—	▲ 1,300	—	▲ 466	
合計	12,499	7.8%	14,000	8.3%	1,501	

連結会社概況（2024年予想）

（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
			23年	24年予想	23年	24年予想	23年	24年予想
1 東亞テクノガス	基幹化学品	100	4,312	4,306	486	461	356	338
2 トウアゴウエイ・シンガポール	↓	100	3,313	3,957	▲ 736	▲ 296	▲ 570	▲ 170
3 (MTエチレンカーボネート)	↓	90	504	610	3	4	3	4
4 MTアクアポリマー	ポリマー・ポリマー	90	13,026	12,841	217	253	118	171
5 台湾東亞合成	↓	100	2,084	2,211	257	262	214	211
6 東昌化学	↓	51	1,817	1,997	133	149	96	119
7 東亞合成（張家港）新科技	↓	100	1,708	2,094	143	162	90	122
8 東亞合成（上海）企業管理	↓	100	118	597	▲ 93	▲ 324	▲ 101	▲ 330
9 トウアゴウエイ・タイランド	↓	100	2,883	3,506	262	635	198	551
10 トウアゴウエイ・アメリカ	接着材料	100	2,118	2,150	▲ 148	▲ 264	▲ 497	▲ 158
11 (アロン包装)	↓	100	244	263	5	1	3	1
12 東亞合成香港	↓	100	326	390	26	59	26	55
13 東亞合成珠海	↓	100	750	759	▲ 48	▲ 31	▲ 54	▲ 35
14 アロン化成	樹脂加工	100	26,198	26,899	1,716	1,896	743	1,321
15 アロンエイ・タイランド	↓	100	501	905	▲ 252	▲ 51	▲ 300	▲ 138
16 東亞興業	その他	100	1,111	1,114	38	9	28	11
17 東亞ビジネスアソシエ	↓	100	2,071	2,186	31	36	17	25
18 TGコーポレーション	↓	100	1,438	1,461	425	432	295	301
19 (東亞物流)	↓	100	554	573	7	7	4	5
単純合計			65,076	68,819	2,472	3,400	669	2,404

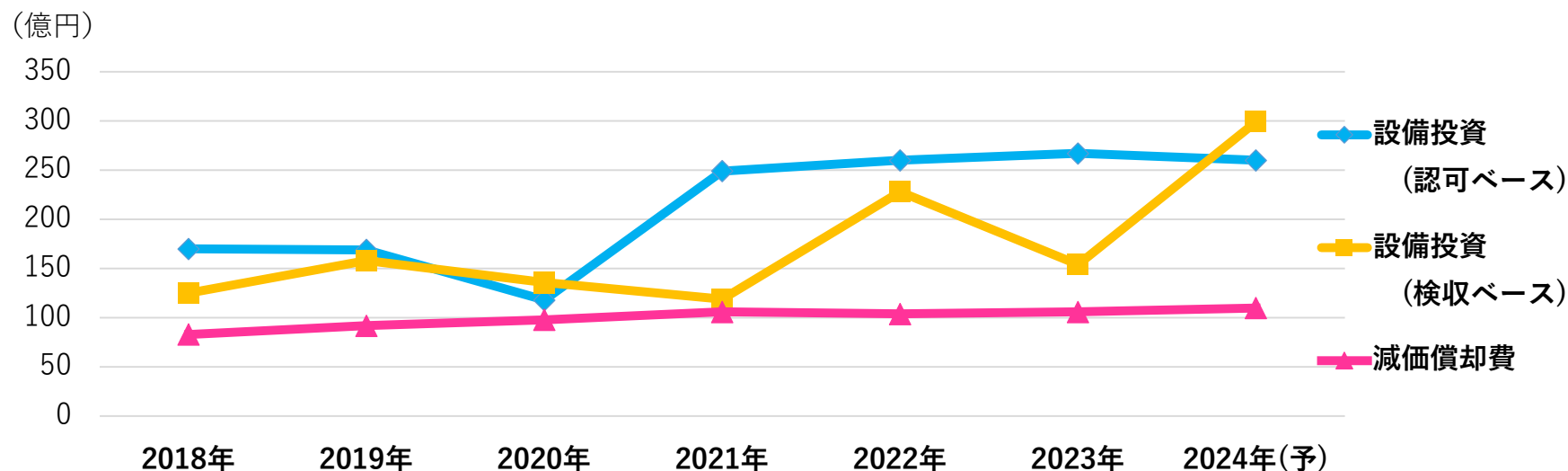
※（）の会社は、ほぼ全量が当社との取引



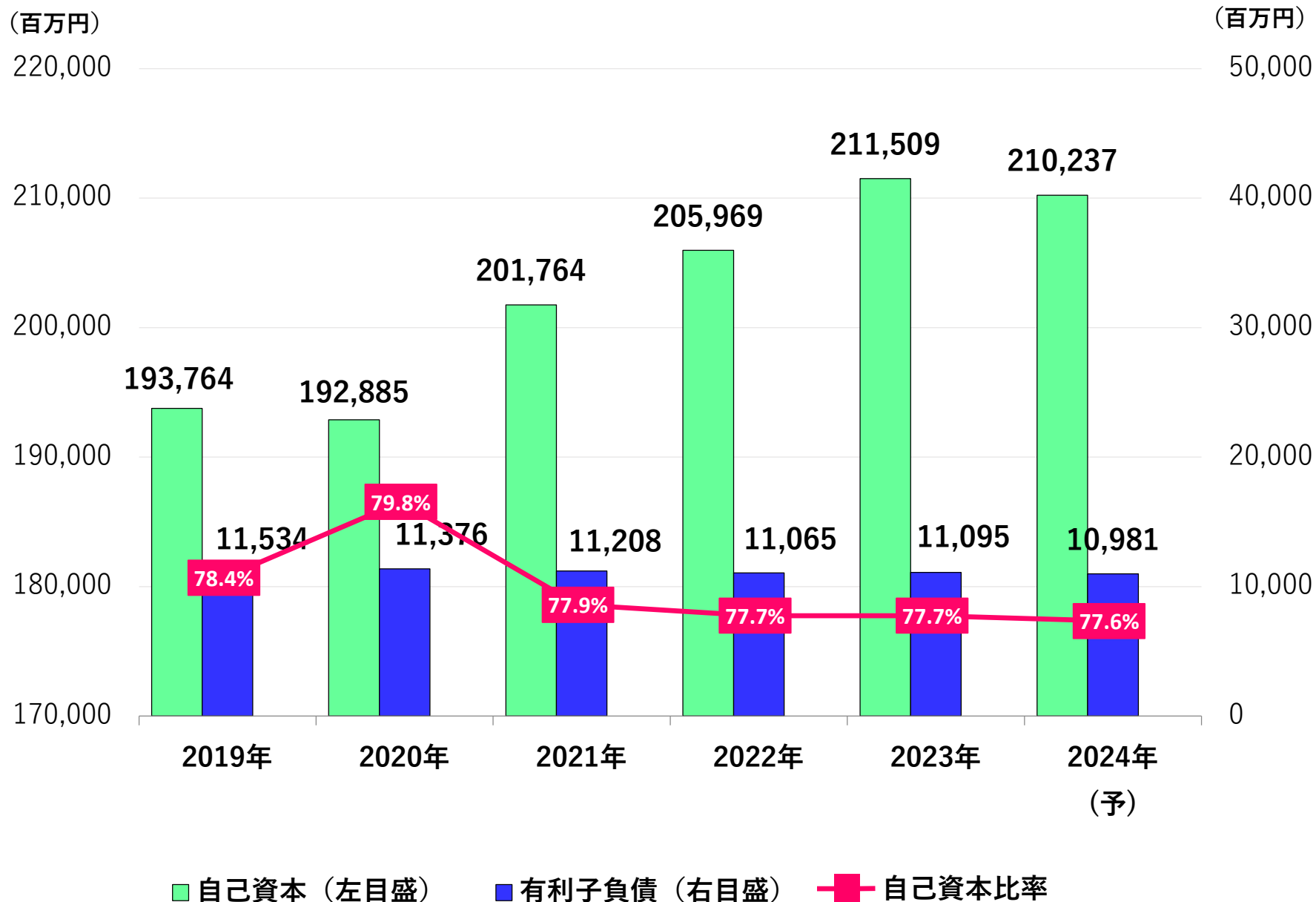
連結経営参考数値

(億円)

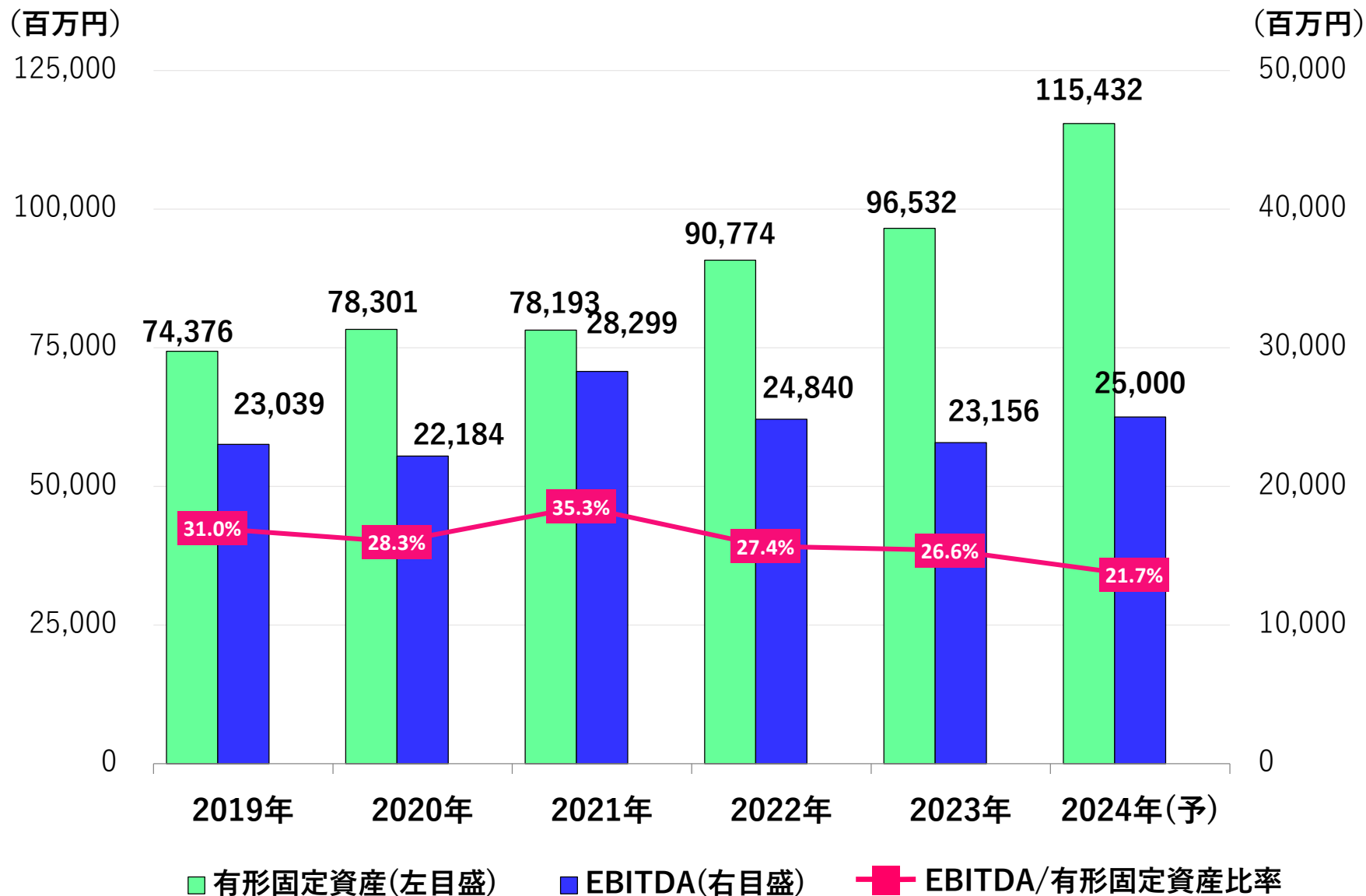
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年(予)
設備投資 (検収ベース)	158	136	119	228	154	299
設備投資 (認可ベース)	169	118	249	260	267	260
減価償却費	92	98	106	104	106	110
試験研究費	37	40	43	47	50	64
海外売上高	226	221	290	310	266	296
海外売上高比率(%)	15.6	16.6	18.6	19.3	16.7	17.6
有利子負債	115	113	112	110	110	109



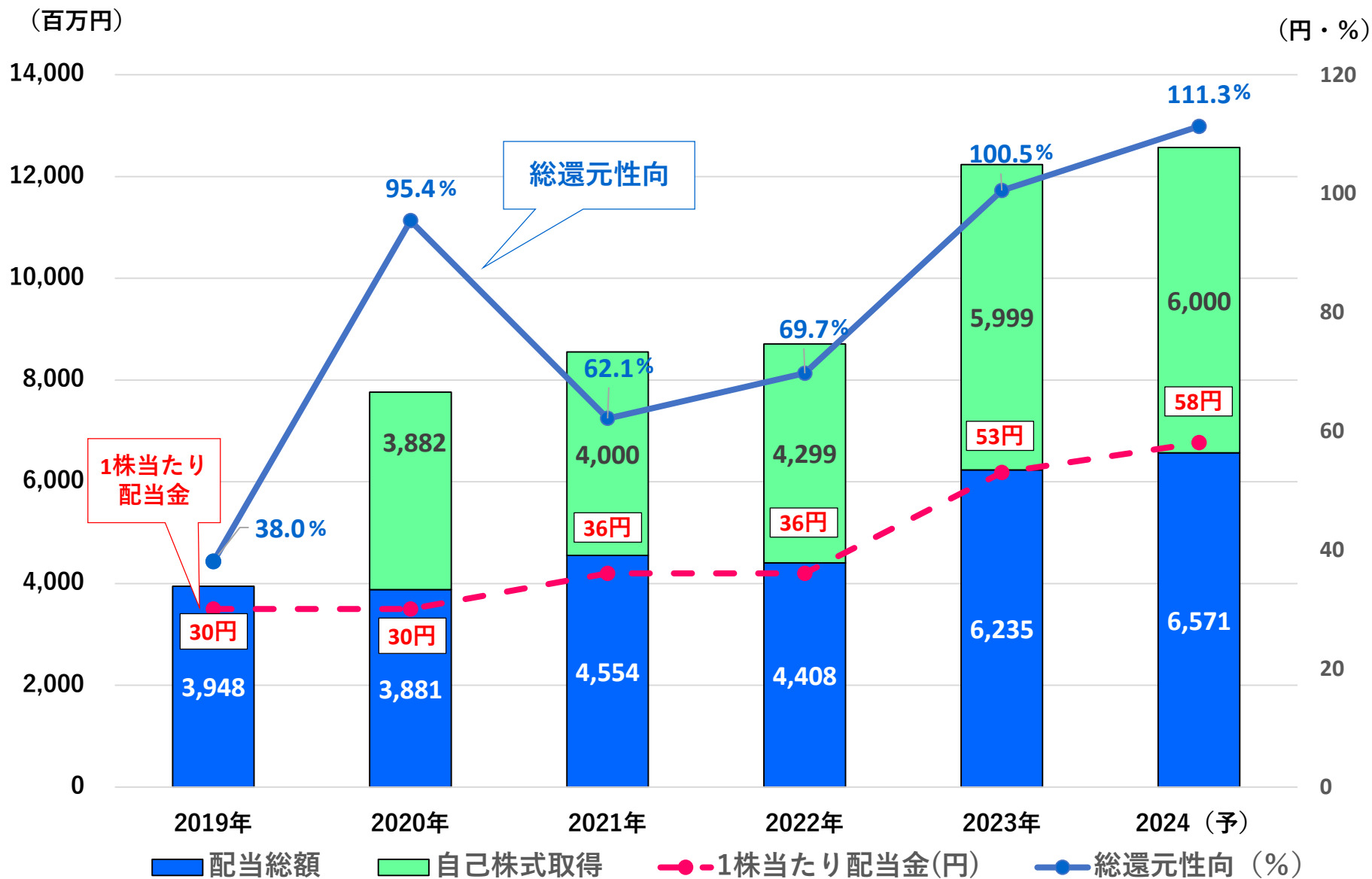
連結経営参考数値の推移



EBITDA/有形固定資産比率の推移



株主還元の推移



E (環境)

S (社会)

2021年8月	内閣府・文部科学省・経団連「理工チャレンジ（リコチャレ）」参加
2021年12月	「2050年カーボンニュートラル（実質ゼロ）」目標設定 ・2030年に2013年比50%削減（215千トン） ・2050年にカーボンニュートラル（実質ゼロ）
2022年3月	横浜市と「ごみ焼却熱有効利用実現可能性調査に関する覚書」を締結 共同で調査を開始
2022年4月	「東亜合成水素ステーション徳島」開所
2022年7月	アロンアルファ発売50周年企画「夏休み工作教室」イベント実施
2022年10月	「東亜合成グループ人権方針」「東亜合成グループサステナブル調達ガイドライン」を策定
2022年12月	内閣府、中小企業庁が推進する「パートナーシップ構築宣言」に賛同
2023年1月	「従業員向け株式報酬制度」の導入、賃金改定4.0%引き上げ
2023年3月	健康経営優良法人2023「ホワイト500」に認定（5年連続）
2023年4月	「2023年トルコ・シリア地震救援金」寄付 「シグナルペプチドーム研究」の社会連携講座を東京大学に設置
	GXリーグに参画（2022年10月に賛同）
2023年8月	「夏休み子ども化学実験ショー2023」へ出展
2023年12月	「子供の未来応援基金」「一般財団法人あしなが育英会」寄付(2021年から継続)
2024年1月	賃金改定6.1%引上げ 能登半島地震の被災地への寄付

G (ガバナンス)

2020年3月	取締役を対象に譲渡制限付株式報酬制度を導入
2021年10月	「東亜合成グループ コーポレートガバナンス基本方針」改訂 <ul style="list-style-type: none"> ・政策保有株式の貸借対照表への計上額が連結純資産の10%程度となることを目途にする ・英語開示の推進 決算短信の全文開示(2021年12月期～)
2022年3月	社外取締役を初めて過半数とする(社内6名、社外7名)
2022年4月	東京証券取引所「プライム市場」への移行
2022年8月	英語開示の推進 コーポレート・ガバナンス報告書の全文開示
2023年8月	「PBR 改善に向けた取組み」を公表 <ul style="list-style-type: none"> ・2027年にROE 8%を達成し、PBR1倍超えを目指す ・期間総還元性向100%(2023~2025年)の株主還元実施。
2023年12月	政策保有株式の貸借対照表への計上額 2023年12月末現在 : 13.7% (保有株残高29,212百万円) (2021年売却実績 19銘柄、売却価額2,910百万円) (2022年売却実績 9銘柄、売却価額3,058百万円) (2023年売却実績 13銘柄、売却価額5,228百万円)

スポーツ振興への取組み



私たちは卓球「Tリーグ」を応援しています。



私たちはIWAKI FCを応援しています。

中期経営計画（2023-25）進捗

(1) 新製品・新技術の開発力強化



(2) 海外売上高の拡大

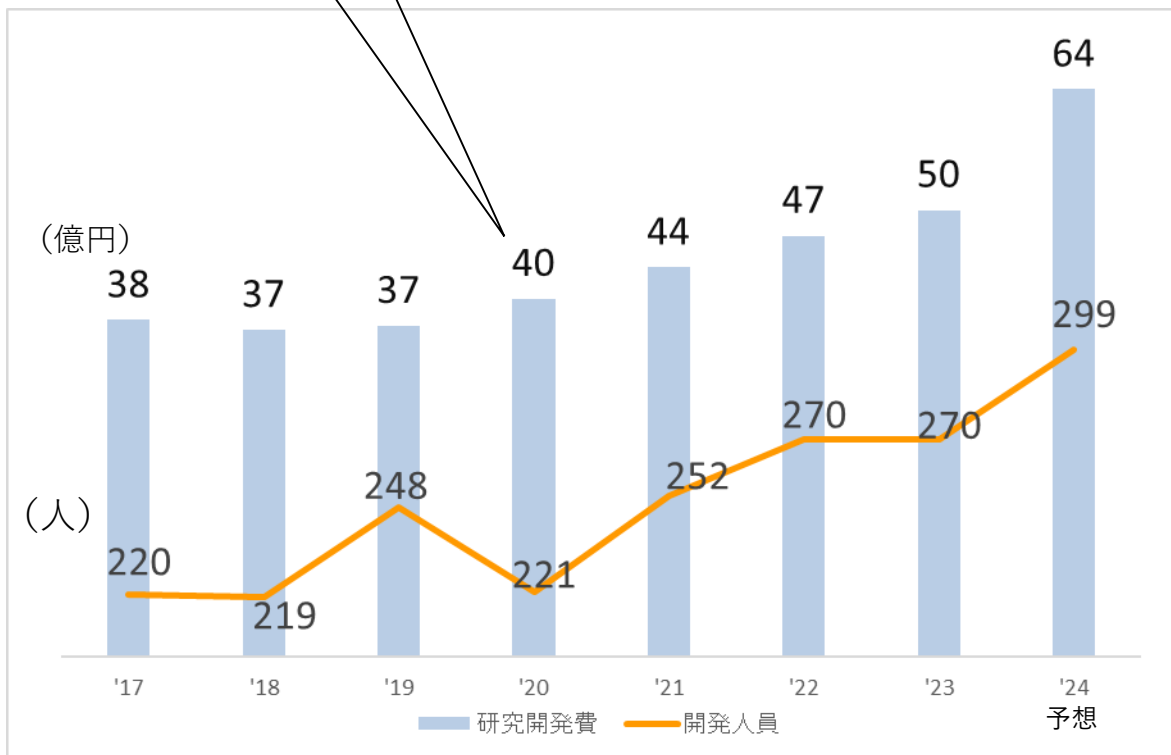


(3) 持続可能な社会の実現に貢献



研究開発費・研究開発人員推移（連結）

高岡創造ラボ開設



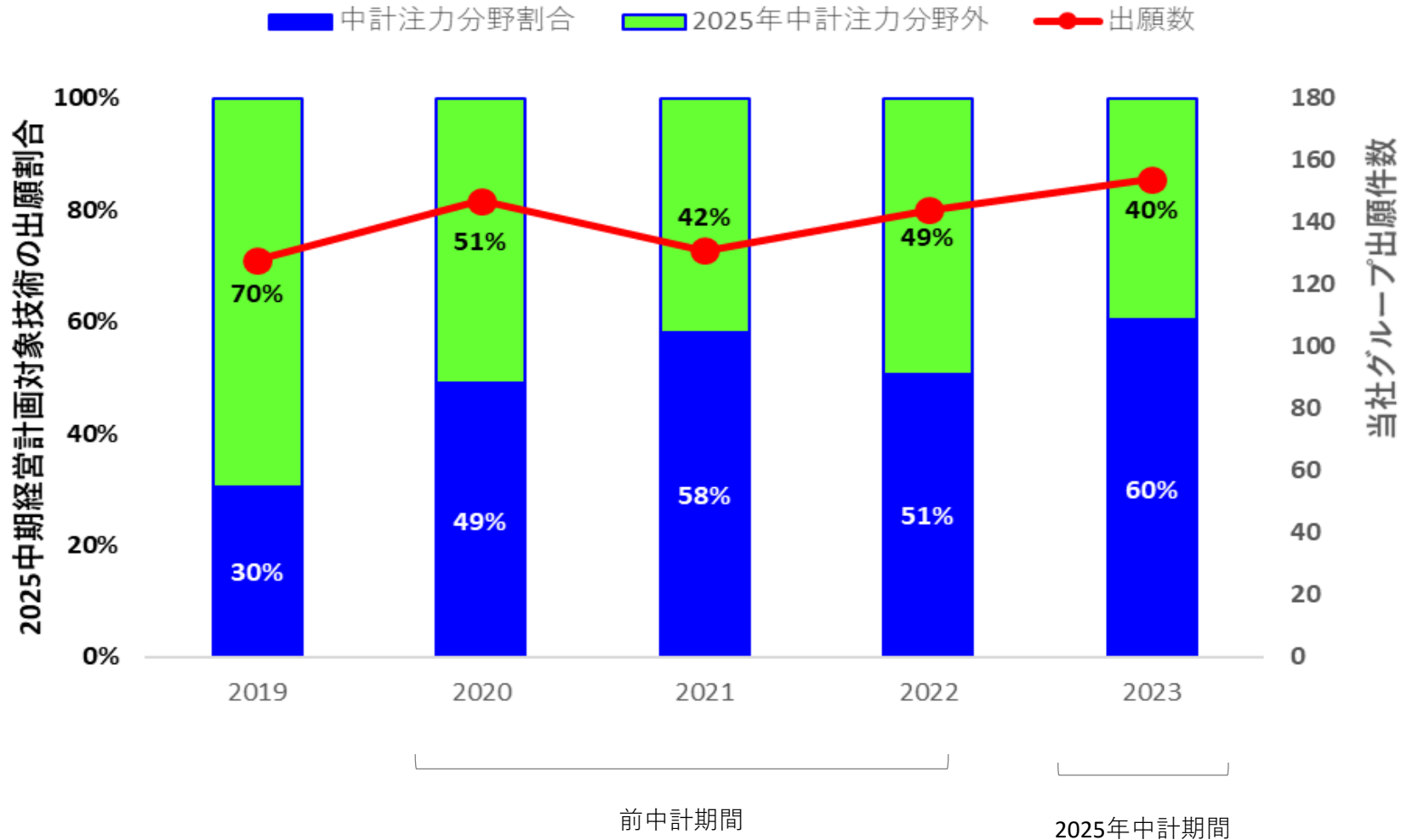
川崎フロンティアエンス
R&D センター開設



モビリティ・半導体など、
成長分野の研究開発、
早期事業化を推進。

→ 開発力強化に向け、研究開発へ積極投資。

中計注力分野（モビリティ、電子材料、メディカルケア、環境）の特許出願に注力。



→ 技術保護により、競争優位性を確保。

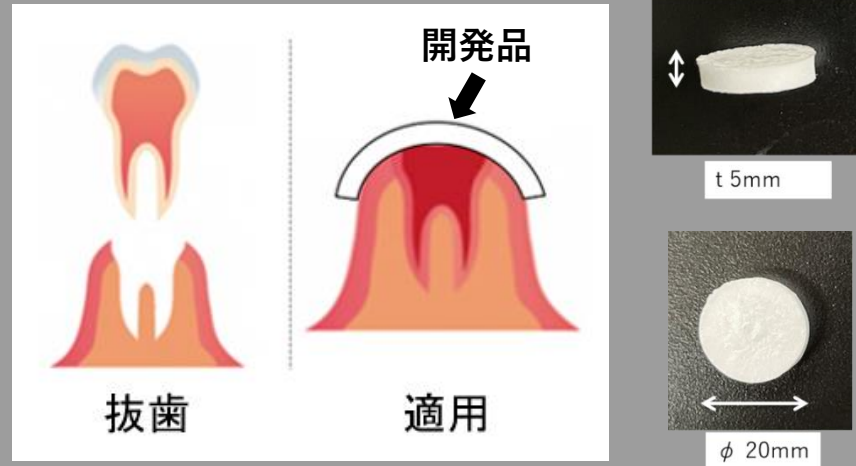
将来を担う新事業のメディカルケアで新製品を上市

「アロンアルファ スキンプロテクト」
皮膚用接着剤を2023年11月に販売。
強力な保護力で瞬時に傷のケアが可能。



< 開発中 >
歯科向け医療用接着性材料

適用イメージ



中国（上海）、ベトナムに拠点を設立し拡販する。

東亞合成(上海)企業管理有限公司 開発センター2023年12月業務開始



中国における既存事業や新規顧客開発強化、
管理業務の集中など、中国での事業体制拡充。

<新規販売開発>

水溶性ポリマー パップ剤・冷却シートの拡販

LBバインダー 早期実績化、正極・次世代電池含め開発

機能性接着剤 電池包材向け、開発開始

高機能無機 エアコン・繊維・封止材向け注力

Toagosei Vietnam Co., Ltd 2024年5月設立予定



ベトナムの著しい経済成長、社会インフラ整備に
伴って、現地の水質に合った排水処理薬品、技術
サービスを提供する。

他商材も含めた、東南アジアでの販売拠点とする。

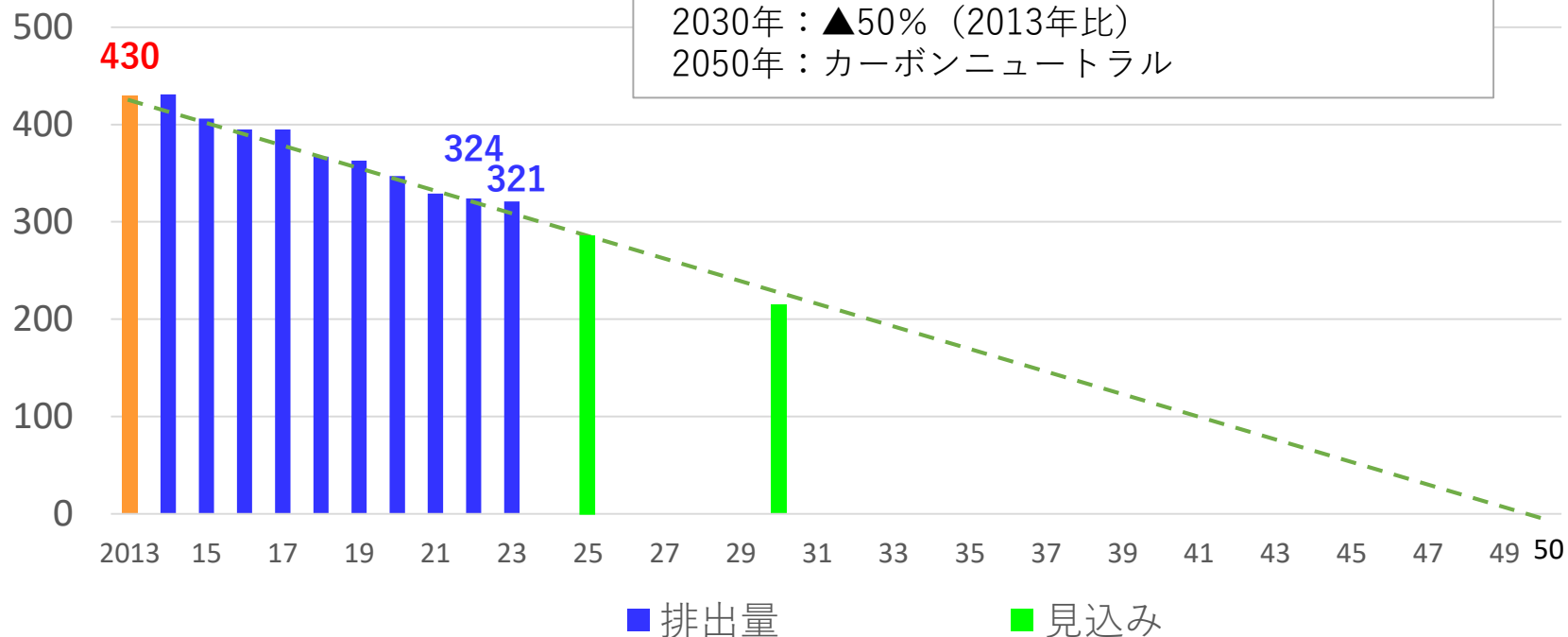
東亜合成グループ
CO₂排出量[kt]

CO₂削減目標

2025年：▲35%（2013年比）

2030年：▲50%（2013年比）

2050年：カーボンニュートラル



2025年目標達成に向けた取り組み

- ①名古屋工場、高岡工場および徳島工場へのメガソーラー導入
- ②長野県に当社第1号となる小水力発電所を建設。2026年完成予定。

2023年実績・2024年予想・2025年計画

	2023年実績	2024年予想	2025年計画
売上高	1,593億円	1,683億円	1,830億円
営業利益 [営業利益率]	124億円 [7.8%]	140億円 [8.3%]	200億円 [11.0%]
EBITDA(利払い前、税引前、 減価償却前利益)	231億円	250億円	320億円
高付加価値製品比率(売上高)	44%	44%	48%
設備投資額 (検収ベース)	154億円	299億円	680億円 (3年累計)
海外売上高 [海外売上高比率]	266億円 [16.7%]	296億円 [17.6%]	405億円 [22.1%]
EPS(1株当たり純利益)	102.78円	99.43円	153.00円
ROA(総資産経常利益率)	5.4%	5.6%	8.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	5.8%	5.4%	7.3%
PBR(株価純資産倍率)	0.76倍 (2023/12/29時点)	0.86倍 (2024/2/16時点)	—

モビリティ関連

■ 車載電池用接着剤（ハイブリッド車・燃料電池車）

- ・バイポーラ型ニッケル水素電池を搭載している新型HV車に順次採用中。
- ・燃料電池車（MIRAI、新型クラウンFCEV）にも採用中。

搭載車種

MIRAI
アクア
クラウン
LEXUS RX
アルファード
ヴェルファイア など



(出典：トヨタ自動車株式会社)

ヴェルファイア



(出典：トヨタ自動車株式会社)

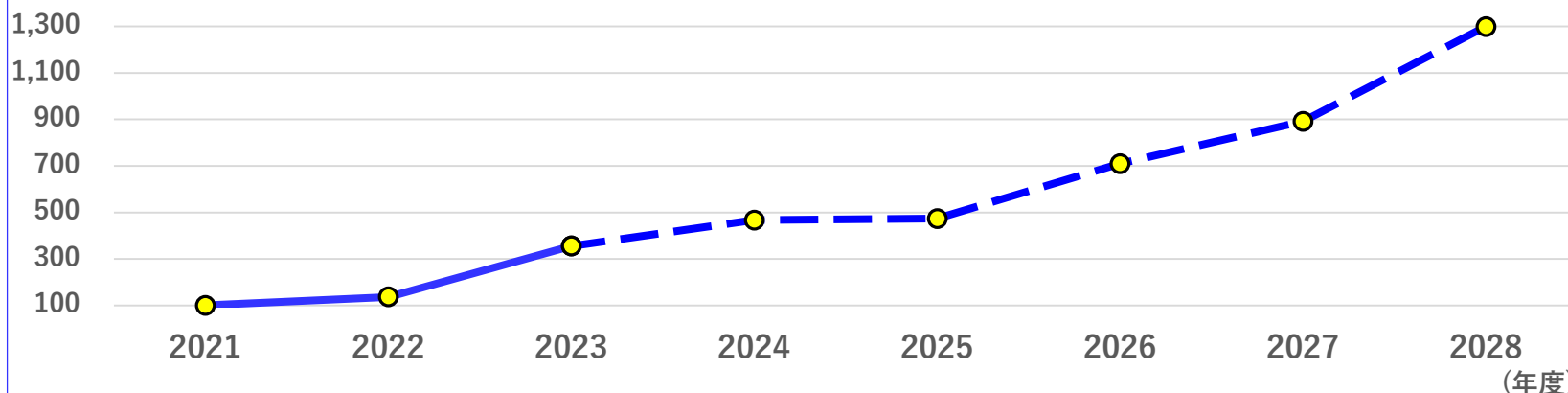
クラウン（スポーツ）



(出典：トヨタ自動車株式会社)

新型クラウンFCEV
（燃料電池車）

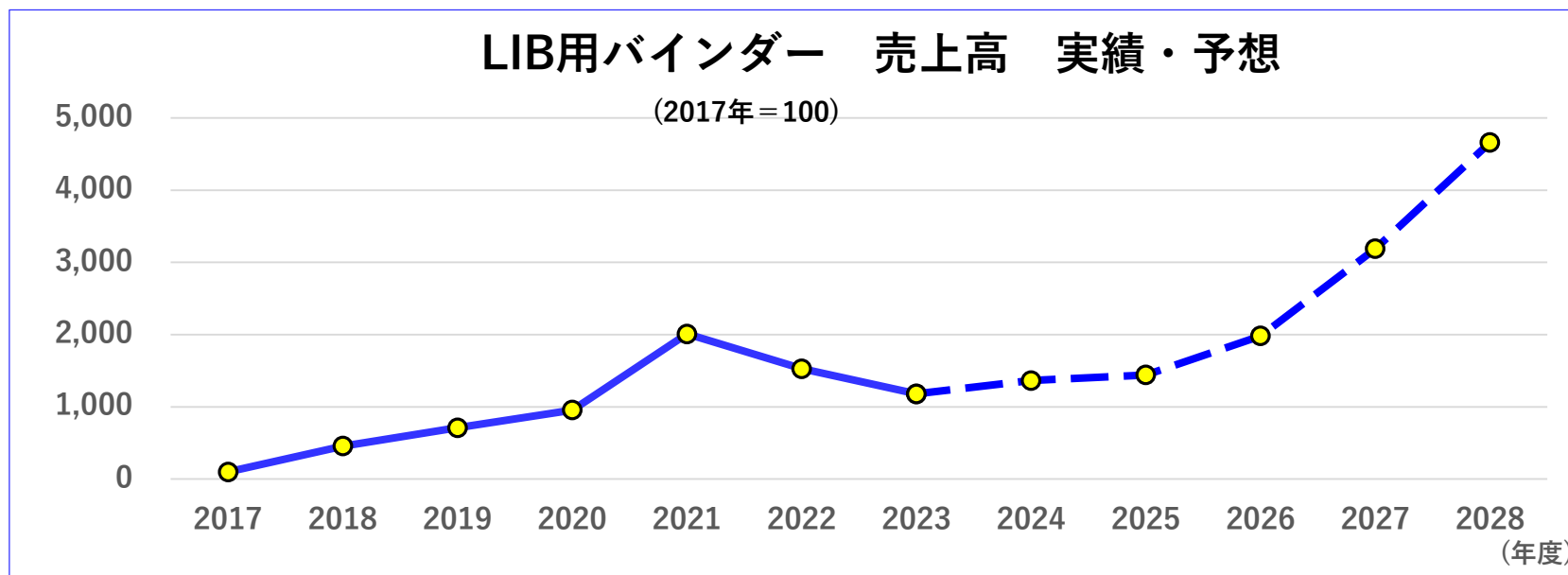
車載電池用接着剤 売上高 実績・予想 (2021年=100)



モビリティ関連

■ リチウムイオン電池用バインダー

- ・ 負極の膨張抑制による電池の長寿命化。高イオン伝導率で電池を低抵抗化。
- ・ 安定供給と新規顧客向けを目的に、海外への生産設備投資を検討中。

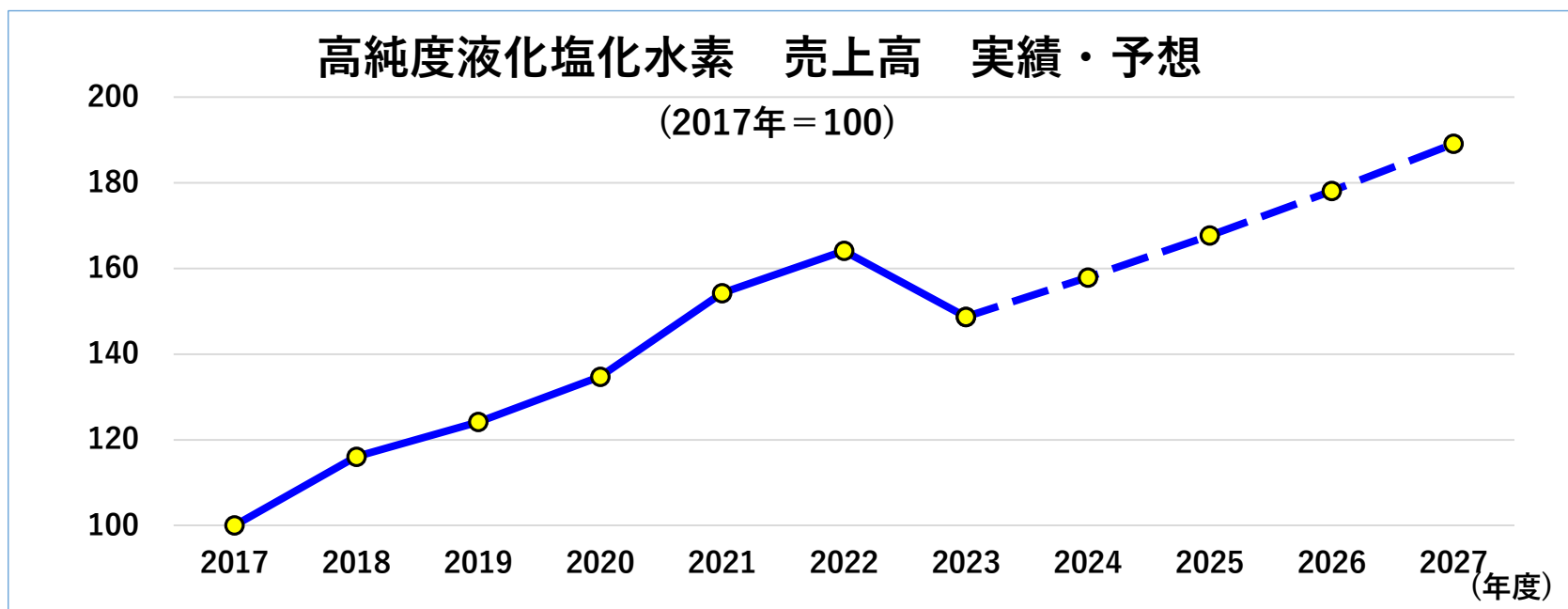
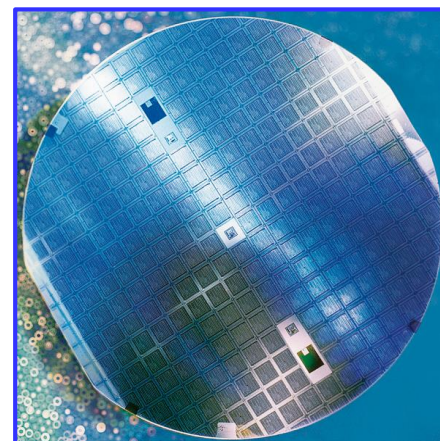


半導体関連

- 高純度液化塩化水素
- 高純度カセイカリ
- 高機能CMP用アクリルポリマー

※Chemical Mechanical Polishingの略。

用途：半導体製造時の洗浄・研磨等



參考資料

基幹化学品事業	前年同期比		増減理由 (通期)
	23年4Q	23年1Q-4Q	
無機化学品	109%	115%	販売数量減も前年からの価格改定により増収
アクリルモノマー	101%	87%	販売数量減と海外市況悪化により減収
工業用ガス	127%	122%	原燃料価格上昇に応じた価格改定で増収

サブセグメント対前年売上高(ポリマー・オリゴマー事業)

ポリマー・オリゴマー事業	前年同期比		増減理由
	23年4Q	23年1Q-4Q	
ポリマー	113%	103%	販売数量減も価格改定により前年並み
オリゴマー	91%	90%	電子材料向け販売数量減により減収
凝集剤	94%	91%	海外向け製品の販売数量減により減収

接着材料事業	前年同期比		増減理由
	23年4Q	23年1Q-4Q	
瞬間接着剤	120%	107%	家庭用：価格改定により増収 工業用：自動車関連の回復により増収
機能性接着剤	125%	117%	車載用電池向け販売数量増により増収

高機能材料事業	前年同期比		増減理由
	23年4Q	23年1Q-4Q	
無機機能材料	81%	90%	抗菌剤の販売数量減により減収
高純度無機化学品	78%	92%	半導体市況低迷の影響を受け減収
新規開発品	—	—	メディカルケア製品の試験用サンプルの販売で増収

樹脂加工製品事業	前年同期比		増減理由
	23年4Q	23年1Q-4Q	
管工機材	99%	96%	住宅着工件数低迷の影響により減収
ライフサポート	117%	106%	原材料価格に応じた価格改定により増収
エラストマー コンパウンド	100%	106%	原材料価格に応じた価格改定により増収



-
- 業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予想が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。
 - 本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。